



地域医療支援病院 富山市民病院

発行日: 2018年2月

富山市今泉北部町2-1 Tel:076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp>



地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします。

診療科紹介

放射線診断科の紹介

放射線診断科では年間でおおよそ22,000件のCT、6,000件のMRIの読影と、40件程度の血管造影・IVRを行っています。

ブランドニュー トピック

Brand-new topic

来年度に、老朽化したCTを一台、最新のdual energy CTに更新する予定で、Siemens・GE・東芝・Philipsの4社より選考を行っております。

Dual-energy CTとは、管電圧の異なる2種類のX線でCTを撮影する技術です。2種類のX線のデータを用いることで造影コントラストの改善や金属アーチファクトの低減による画質の向上、検査時間の短縮、被曝の低減のほか、物質弁別による造影CTにおけるエンハンスメントの確認（水とヨード）、腎結石の成分同定（Caと尿酸）、冠動脈CTでの石灰化の除外や肺動脈塞栓での肺血流の評価などのメリットが期待されています。

メンバー

昨年4月より 達 宏樹放射線診断科部長、茅橋 正憲医師、草開 公帆医師の3名の体制で診療を行っています。



左から 達部長、草開医師、茅橋医師

第2回 富山市民病院 フットケアセミナー開催のご案内

余寒なお厳しき折、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
富山市民病院フットケアネットワークが主催する第2回フットケアセミナーの開催をご案内申し上げます。

今回は、シミュレーターを使用して、フットケアの実際を体験していただくハンズオンセミナーを予定しております。当院のフットケア外来担当看護師が、皆様に直接ご指導いたします。シミュレーターの台数に限りがございますので、参加者多数の場合はグループ体験になりますことをご了承ください。

また、フットケアの手技の中には、医療行為とみなされる処置も含まれていますので、現場での実施に際しては一定の資格が必要となる手技もあります。今回のセミナーでは、資格が必要な手技と資格の取得方法についても併せてご説明いたします。

皆様の積極的なご参加をお待ちいたしております。

記

日時 平成30年3月5日(月) 19:00～

場所 富山市民病院 3階 講堂

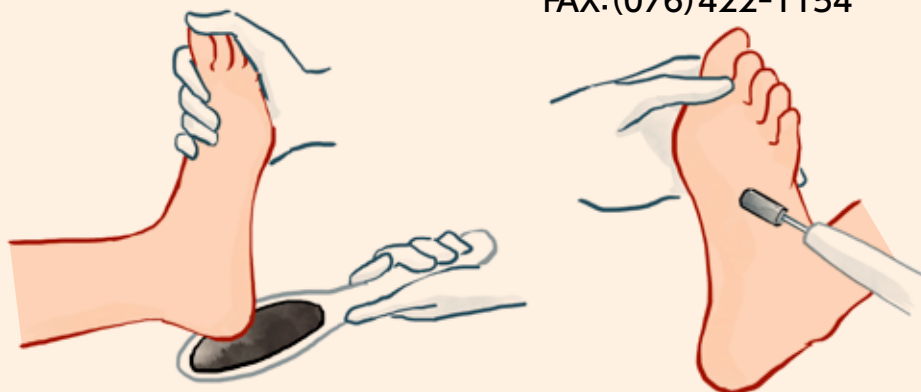
内容 フットケア実技のハンズオンセミナー

- ①フットケア実技の資格に関する情報提供
- ②シミュレーター（フッティ）を使用したフットケア手技の体験
(爪切り、コーンカッター、グラインダーなど)

富山市民病院フットケアネットワーク 代表世話人 家城 恭彦

■お問い合わせ

ふれあい地域医療センター(担当 石崎・仙石) TEL:(076)422-1112(代) (内線2989)
FAX:(076)422-1154



研修・講演・勉強会のご案内〈3月分〉



1. 地域連携・開放型病床症例検討会

※2月の開催日が大雪となってしまい、開催を中止せざるを得なくなりました。わざわざお越しいただきました先生方には大変申し訳ありませんでした。3月は、下記の内容とさせていただきますのでご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

3月 日時：3月13日（火）19：00～20：15
場所：当院3階 講堂

1) ミニレクチャー 『アロマトーゼ阻害薬と骨粗鬆症』 産婦人科 長谷川 徹

閉経後では卵巣からのエストロゲン分泌がなくなりますが、副腎からのアンドロゲンが末梢組織のアロマトーゼによりエストロゲンに変換され分泌されます。アロマトーゼ阻害薬（AI）はこれに作用し乳がん細胞の増殖を抑制しますが、骨塩量減少が懸念され乳がん診療ガイドラインでは骨密度測定などが推奨されています。今回、外科から紹介され当科通院中の乳がん術後のAI使用患者49名について検討しました。

その結果、骨密度は約6割の人が低値でした。骨吸収マーカー

TRACP-5b測定では約8割が吸収亢進状態であり、25(OH)ビタミンDは全員が低値、すなわちビタミンD欠乏・不足状態でした。

このうちビスフォスフォネート製剤などで治療をした13名では骨密度の有意な上昇がみられました。症例数は少ないですがこれらの骨粗鬆症治療薬がAI使用患者に対しても有用であると思われました。

AI使用患者では骨粗鬆症に注意し、骨密度などの測定と適切な治療が必要と思われました。

2) 症例検討 2例 (1) 低亜鉛母乳による亜鉛欠乏症の1例

紹介医：えりこ皮ふ科クリニック 千代 恵里子先生

皮膚科 野村 佳弘

(2) 変形性膝関節症に対する高位脛骨骨切り術を施行した1例

整形外科 藤田 健司

予告 日時：平成30年4月10日（火）19：00～20：15
場所：当院3階 講堂

内容：①ミニレクチャー（担当）形成外科
②症例検討 2例（泌尿器科・眼科）

2. 内科CPC

日時：3月13日（火）17：30～
場所：医局カンファレンス室

3. 緩和医療委員会 学習会

日時：3月13日（火）17：45～18：45
場所：看護外来

- テーマ：がん患者リハビリテーション
- 講師：言語聴覚士 岡野 滋子
言語聴覚士 有澤 栄朗

4. エコーハンズオンセミナー

日時：3月4日（日）14：00～16：30
場所：集団指導室

- 内容：1) ミニレクチャー：「膀胱にまつわるエコーのはなし」
2) エコーハンズオン～膀胱を中心に～

※ハンズオンは希望制です。希望される方は事前につれあい地域医療センターまでご連絡ください。
TEL 076-422-1112（代）内線2989
FAX 076-422-1154（直通）
（見学は自由です）

※当日要望がありましたら、腹部領域以外のエコーも可能です。

5. 糖尿病研究会定例学習会

日時：3月8日（木）17：45～18：30
場所：看護外来

- テーマ：糖尿病合併症について
- 講師：内科医師 大田 聡

6. 接遇力向上研修会

日時：3月9日（金）17：30～19：00（時間厳守）
場所：講堂

- テーマ：職員・患者満足度調査からわかること
- 講師：当院接遇向上委員会委員長 置塩 良政

7. 褥瘡対策学習会

日時：3月29日（木）17：45～19：00
場所：集団指導室

- テーマ：褥瘡の治療
①保存的治療
②外科的デブリートメントと手術療法
- 講師：①皮膚科医師 野村 佳弘
②形成外科医師 宮下 松樹

※医療機器研修会・NST学習会・感染予防対策学習会
今月の開催はありません。

8. 看護研修

《衛星研修S-QUE Eナース》

日時：3月14日（水）17：30～18：30
場所：看護外来

- テーマ：口から食べる幸せをサポートする包括的支援技術



研修医のひとりごと

人生寄り道回り道立ち止まりばかりしてきました研修医の稲垣慎吾です。猛スピードで日々が過ぎ2年間の初期研修は残りわずかとなってしまいました。この先大丈夫だろうかと不安になることも多々ありますが、一つ一つ知識や手技を教わり学び、それを実践できたときはとても楽しく、自身の身になっていると実感できます。今まで様々な診療科で研修させていただき、優しすぎる多くの病院スタッフの方々や、勝手ながら恩師とお呼びしたい先生方と何人も出会うことができました。そう感じられた理由の一つとして、各診療科の垣根に捕らわれない自由奔放な初期研修を行えたことがあるのではないかと思います。また、同期、先輩、後輩の研修医にも恵まれ、特に2年間一緒にの三人（東海先生、稲垣、青木先生）は一部巷でズッコケ三人組と呼ばれながらも、切磋琢磨それなりにできた気がしないでもありません。来年度からは消化器内科の道に進み様々な病院で経験を積んでいくこととなります。いつか富山市民病院で再び働ける機会があれば、おまえ少しは成長したなと言っただけの日を夢見、恩返しできるよう学び続けていきます。

(写真上段右端：稲垣)



3月の休診日

| 内科 | |
|---------------|-----------------|
| 中村 裕 | 26日～30日 |
| 家城 | 1日 |
| 蓑内 | 14日、23日、28日、30日 |
| 寺崎 靖 | 16日 |
| 清水 | 2日、14日 |
| 水野 | 12日 |
| 山内 | 12日 |
| 外科・消化器外科・乳腺外科 | |
| 北川 | 26日、28日 |
| 佐々木 | 9日 |
| 庄司 | 7日 |
| 脳神経外科 | |
| 山野 | 2日 |

| 呼吸器・血管外科 | |
|-------------|----------------|
| 関 | 26日～30日 |
| 整形外科・関節再建外科 | |
| 澤口 | 2日 |
| 重本 | 2日 |
| 精神科 | |
| 長谷川 | 9日、19日、23日 |
| 伊東 | 6日、26日、27日、30日 |
| 西田 | 13日、14日、15日 |
| 陸田 | 1日、2日 |
| 形成外科 | |
| 置塩 | 1日、2日 |
| 産婦人科 | |
| 齋藤 | 7日、14日、15日、20日 |

| 耳鼻咽喉科 | |
|-------|------------|
| 辻 | 14日 |
| 健康管理科 | |
| 荒屋 | 2日、26日～30日 |

※その他、急に不在となることがありますのでふれあい地域医療センター TEL 076-422-1112(代) 内線2168までお問い合わせください。



作・病院ボランティア 篠崎佳子

編集後記

今年は積雪量も多く、厳しい寒さが続き、大変な冬をお過ごしかと思います。厳しい寒さは風邪などの体調不良だけでなく、心筋梗塞も引き起こしやすくなります。検査科では、心電図、心エコー、心臓カテーテル検査など、心筋梗塞に関連した検査にも大きく携わっています。その中で、心筋梗塞を引き起こさないように予防することが大切だと、日々感じています。寒い日には急に体を冷やさないよう防寒対策をとる、入浴時には長湯は避けてぬるめのお湯にする、日々の禁煙を心掛ける、過度の飲酒を控える、など注意し、心筋梗塞の予防を心がけて、今年の冬も元気に過ごしましょう！（臨床検査技師 井上 友理絵）

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp